

授業科目	図画工作	2単位	必修	演習	1学年通年	担当 教員	非常勤講師 鹿山卓耶					
授業の概要	① 「造形表現」の基礎を培うことを主な目的としている。 ② モダンテクニックや版表現、壁面構成、ダンボール、粘土、絵本などの課題制作を行う。 ③ 制作した作品は、受講生同士で毎回鑑賞する。 ④ 作品制作と鑑賞の体験を通して、造形表現について学びを深めていく。											
到達目標				学習成果Ⅰ			学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ		
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 表現活動を通して、創造的な造形活動の基礎を培う。				○	◎						◎	
2. 表現の喜びを味わう。				○	◎	○	○		○		◎	
3. 表現技法の実践と、様々な素材に触れる中で、幼児の造形表現を手助けするための知識・技術を養う。					◎		◎		○		◎	
4. 自然などの、身近な環境の中に、心を動かすものを見つけ、他者と共有する能力と喜びを学ぶ。				○	◎	○	◎	○	○		◎	○
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はivページ参照												
	主 題	準備学習	本時の学習内容と到達目標				復 習					
1	オリエンテーション	筆記具、購入教材一式を持参する。	授業の概要について理解する。材料、用具などを授業に忘れないことを理解する。				次回持参する、材料・用具等の準備をする。					
2	色彩の基礎	必要な材料・用具等を準備しておく。	絵具を用いた混色と塗りの基礎演習を行う。色彩についての基礎的な理論を理解する。				必要な修正を試みる。					
3	モダンテクニック1	必要な材料・用具等を準備しておく。	自作した色紙を切り貼りして構成した作品を制作する。本時では「デカルコマニー・糸引き絵」の技法を理解し、実践する。				必要な修正を試みる。					
4	モダンテクニック2	必要な材料・用具等を準備しておく。	「にじみ絵・染め紙」の技法を理解し、実践する。				必要な修正を試みる。					
5	モダンテクニック3	必要な材料・用具等を準備しておく。	自作した色紙を構成して作品を制作する。				必要な修正を試みる。					
6	モダンテクニック4	必要な材料・用具等を準備しておく。	作品を完成させ、鑑賞会を行う。授業を振り返り、まとめを行う。				必要な修正を試み、提出締切日までに作品を完成させる。					
7	版画表現1	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙版画を中心に版表現を実践し、知識と技術を学ぶ。				必要な修正を試みる。					
8	版画表現2	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙版画を中心に版表現を実践し、知識と技術を学ぶ。				必要な修正を試みる。					
9	版画表現3	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙版画を中心に版表現を実践し、知識と技術を学ぶ。				必要な修正を試みる。					
10	版画表現4	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙版画を中心に版表現を実践し、知識と技術を学ぶ。				必要な修正を試みる。					
11	版画表現5	必要な材料・用具等を準備しておく。	作品を完成させ、鑑賞会を行う。授業を振り返り、まとめを行う。				必要な修正を試み、提出締切日までに作品を完成させる。					
12	壁面構成1	必要な材料・用具等を準備しておく。	画用紙を素材とした壁面構成に取り組み、知識と技術を学ぶ。				必要な修正を試みる。					
13	壁面構成2	必要な材料・用具等を準備しておく。	画用紙を素材とした壁面構成に取り組み、知識と技術を学ぶ。				必要な修正を試みる。					
14	壁面構成3	必要な材料・用具等を準備しておく。	画用紙を素材とした壁面構成に取り組み、知識と技術を学ぶ。				必要な修正を試みる。					
15	壁面構成4	必要な材料・用具等を準備しておく。	作品を完成させ、鑑賞会を行う。授業を振り返り、まとめを行う。				必要な修正を試み、提出締切日までに作品を完成させる。					
16	ダンボールによる造形1	必要な材料・用具等を準備しておく。	ダンボールの加工方法について学ぶ。アイデアスケッチをする。				必要な修正を試みる。					

17	ダンボールによる造形2	必要な材料・用具等を準備しておく。	ダンボールを用いて作品を制作する。	必要な修正を試みる。
18	ダンボールによる造形3	必要な材料・用具等を準備しておく。	ダンボールを用いて作品を制作する。	必要な修正を試みる。
19	ダンボールによる造形4	必要な材料・用具等を準備しておく。	ダンボールを用いて作品を制作する。	必要な修正を試みる。
20	ダンボールによる造形5	必要な材料・用具等を準備しておく。	作品を完成させ、鑑賞会を行う。授業を振り返り、まとめを行う。	必要な修正を試み、提出締切日までに作品を完成させる
21	粘土による造形1	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙粘土を用いた造形を行う。作品のアイデアスケッチを行い、必要に応じて骨組みを作る。	必要な修正を試みる。
22	粘土による造形2	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙粘土を用いて作品を制作する。	必要な修正を試みる。
23	粘土による造形3	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙粘土を用いて作品を制作する。	必要な修正を試みる。
24	粘土による造形4	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙粘土を用いて作品を制作する。	必要な修正を試みる。
25	粘土による造形5	必要な材料・用具等を準備しておく。	彩色・ニスによる仕上げを行う。鑑賞会を行う。授業を振り返り、まとめを行う。	必要な修正を試み、提出締切日までに作品を完成させる。
26	絵本制作1	必要な材料・用具等を準備しておく。	ポップアップの仕掛けを理解し、画用紙等を用いて制作する。絵本の構成を考える。	次回持参する、材料・用具等の準備をする。
27	絵本制作2	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙のポップアップを活用した絵本を制作する。	次回授業までに必要な修正を行う。
28	絵本制作3	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙のポップアップを活用した絵本を制作する。	次回授業までに必要な修正を行う。
29	絵本制作4	必要な材料・用具等を準備しておく。	紙のポップアップを活用した絵本を制作する。	次回授業までに必要な修正を行う。
30	絵本制作5	必要な材料・用具を準備しておく。	作品を完成させる。鑑賞会を行う。授業を振り返り、まとめを行う。	必要な修正を試み、提出締切日までに作品を完成させる。
成績評価	作品 70% 意欲・関心・態度 30% 計 100%			
教員からのコメント	大人の適切な働きかけによって、子どもたちは様々な物事や事象に興味を抱くようになります。私たち人間を取り巻く環境や世界に対する興味・関心を、「造形表現」によっても、子どもたちから引き出すことができると思います。この授業では、「造形表現」を、まずは自分自身が楽しめるようになることが重要です。上手下手はさておき、童心に帰って取り組んでみて下さい。そこから、子供たちが夢中になって取り組む姿が想像できるようになれば、更に良いと思います。			
教科書	書名 かわいい壁面12か月一年齢別子どもと作れるアイデア45点使える!アレンジ43点— 著者 はらちえこ、檜原美加子/絵 藤江真紀子/他著 発行所 ひかりのくに	推薦図書	書名 著者 発行所	